

テュートリアル課題 血圧が高いと言われたAさん

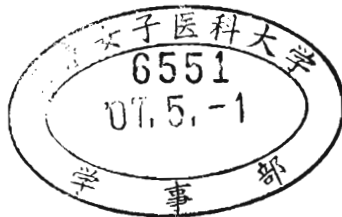
メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2012-03-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/29016

2007年度

Block 3 テュートリアル課題

課題番号 4

血圧が高いと言われた A さん



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

第二内科学 田辺 晶代

〈課題番号〉 2007-B3-4

〈課題名〉 血圧が高いと言われたAさん

シート 1

40 歳の A さんは検診時に高血圧と血糖高値を指摘され心配になった。

【抽出を期待する事項】

高血圧

高血糖

高血圧と耐糖能異常をきたす疾患

〈課題番号〉 2007-B3-4

〈課題名〉 血圧が高いと言われたAさん

シート 2

Aさんはもともと健康で食欲も良好。1年前の検診では血圧は正常で血糖も正常だったが、最近、デスクワーク中に急に動悸を感じる事が多く、検診の結果を持って大学病院の内科を受診した。診察した医師に「血圧は178/114 mmHg と高く、脈は96/分と多いですね。よく調べてみましょう。」と言われ、検査を受けた。

【抽出を期待する事項】

動悸、頻脈をきたす疾患

耐糖能異常の診断

高血圧、耐糖能異常、頻脈をきたす病態

二次性高血圧症の鑑別に必要な検査

資料 1 初診時身体所見

資料 2 初診時一般検査所見

資料 3 心電図

資料 4 75 g OGTT

資料 5 内分泌検査

〈課題番号〉 2007-B3-4

〈課題名〉 血圧が高いと言われたAさん

シート3

1 週間後に外来を受診した。担当医は検査結果を見て「やはり血圧と脈拍を調節するホルモンの異常がありました」と説明し「動悸の他に何か症状はありませんか」と聞いた。主治医はさらに画像検査を予約した。

【抽出を期待する事項】

カテコールアミンの生合成、代謝

カテコールアミンの作用と過剰による症状、検査異常

内分泌性高血圧の診断に必要な画像検査

低カリウム血症の成因

レニン・アンジオテンシン系による電解質調節機構

資料6 A. CT、 B. MRI

〈課題番号〉 2007-B3-4

〈課題名〉 血圧が高いと言われたAさん

シート4

主治医は CT 写真を指しながら「やはり異常がありますね。手術が必要だと思いますが、まずは血圧を下げるお薬を服用していただきます」と説明した。Aさんは手術と聞いて不安になった。

【抽出を期待する事項】

副腎の局在

褐色細胞腫の画像診断（CT、MRI）と特徴的所見

褐色細胞腫の治療（薬物療法、副腎摘出術）

不安な患者心理の理解

〈課題番号〉 2007-B3-4

〈課題名〉 血圧が高いと言われたAさん

シート5

Aさんは主治医から検査結果の詳しい説明を受け、降圧剤治療を開始された。

その後、左副腎摘出術を受けることになり、術式について外科の先生から説明があった。

術後に血圧は正常化し、動悸もなくなった。

【抽出を期待する事項】

副腎摘出術の術式（開腹術、腹腔鏡下摘出術）